

柏崎刈羽原子力発電所DATA・BOX(平成26年6月)

平成26年6月13日

① 発電所運転状況

プラント名	現在の 運転(発電)状況	前回定期検査	過去1年間の運転状況												補足説明
			7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	
1号機 110万kW (S60.9.18運開)	第16回定期検査中 定検停止期間:H23.8.6~	第15回 H19.5.4 ~ H22.8.4 停止期間 H19.5.4 ~ H22.6.6 (1130日) (原子炉起動H22.5.31)	第16回定期検査による停止												
2号機 110万kW (H2.9.28運開)	第12回定期検査中 定検停止期間:H19.2.19~	第11回 H17.9.3 ~ H18.5.9 停止期間 H17.9.3 ~ H17.12.25 (114日) (原子炉起動H17.12.22)	第12回定期検査による停止												
3号機 110万kW (H5.8.11運開)	第10回定期検査中 定検停止期間:H19.9.19~	第9回 H18.5.12 ~ H18.9.15 停止期間 H18.5.12 ~ H18.7.27 (77日) (原子炉起動H18.7.24)	第10回定期検査による停止												
4号機 110万kW (H6.8.11運開)	第10回定期検査中 定検停止期間:H20.2.11~	第9回 H18.4.9 ~ H19.1.11 停止期間 H18.4.9 ~ H18.12.14 (250日) (原子炉起動H18.12.11)	第10回定期検査による停止												
5号機 110万kW (H2.4.10運開)	第13回定期検査中 定検停止期間:H24.1.25~	第12回 H18.11.24 ~ H23.2.18 停止期間 H18.11.24 ~ H22.11.25 (1463日) (原子炉起動H22.11.18)	第13回定期検査による停止												
6号機 135.6万kW (H8.11.7運開)	第10回定期検査中 定検停止期間:H24.3.26~	第9回 H22.10.31 ~ H23.3.9 停止期間 H22.10.31 ~ H23.1.26 (88日) (原子炉起動H23.1.23)	第10回定期検査による停止												
7号機 135.6万kW (H9.7.2運開)	第10回定期検査中 定検停止期間:H23.8.23~	第9回 H22.4.18 ~ H22.7.23 停止期間 H22.4.18 ~ H22.6.28 (72日) (原子炉起動H22.6.26)	第10回定期検査による停止												

※プラント名欄に記載してある出力は「定格電気出力」

② 発電所設備利用率(%) (5月末現在)

5月	0.0%
26年度累計	0.0%
運転開始後累計	56.8%

③ 発電所発電電力量(万kWh) (5月末現在)

5月	0
26年度累計	0
運転開始後累計	87,487,412

④ ドラム缶発生量(本) (H25年度第4四半期)

当期発生本数	384
貯蔵庫累積貯蔵本数	31,128※1
貯蔵庫保管容量	45,000

※1 修正を実施

⑤ 使用済燃料貯蔵体数(体) (H25年度第4四半期)

使用済燃料貯蔵プール貯蔵体数	13,734
使用済燃料貯蔵プール管理容量	16,915
使用済燃料貯蔵プール貯蔵容量	22,479

⑥ 従業員登録データ(人) (6月2日現在)

		東京電力	協力企業	比率
県内	柏崎市	853	2,222	55%
	刈羽村	90	187	5%
	その他	117	891	18%
	小計	1,060	3,300	79%
県外		98	1,095	21%
合計		1,158	4,395 (3,638※2)	-
		5,553		100%
協力企業社数(社)		746		

※2 6月2日の協力企業構内入構者数

⑦ 来客情報(人) (5月末現在)

	5月	年度累計
地元	758	1,599
県内	760	1,383
県外	1,135	1,648
国外	7	16
合計	2,660	4,646

⑧ 今後の主なスケジュール

予定日	内容
6月26日	定例の記者説明会
7月10日	次回定期所長会見

インターネットホームページアドレス
<http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/index-j.html>

東京電力株式会社
 柏崎刈羽原子力発電所
 広報部
 0257-45-3131(代)

プレス公表（運転保守状況）
～中越沖地震関連を除く～

No.	お知らせ日	号機	件名	内容
①	平成26年 5月16日	7号機	非常用ディーゼル発電機の停止装置に関わる軽度な不具合について (区分Ⅲ)	<p>(発生状況) 平成26年5月15日、定期検査中の7号機において、非常用ディーゼル発電機（A）の点検後の確認運転において機械式過速度トリップ装置の試験を行ったところ、設定値より低い速度で当該非常用ディーゼル発電機が停止することを確認しました。そのため、同装置の調整を行い、再試験を実施したところ、許容範囲内で停止できなかったことから、今後、詳細に調査を行うこととしました。 なお、当該非常用ディーゼル発電機は、確認運転において、所定の電力を供給できること、ならびに手動で停止することを確認しています。</p> <p>(安全性、外部への影響) 今回の不具合については、停止装置に関わる軽度な不具合であり、当該非常用ディーゼル発電機の発電機能に影響を与えるものではありません。また、7号機用として別の2台の非常用ディーゼル発電機が待機状態であり、プラントの安全上の問題はありません。 今回の不具合による外部への放射能の影響はありません。</p> <p>(対応状況) 今後、当該装置について原因究明のための調査を行ってまいります。</p>
②	平成26年 6月10日	水処理 建屋	水処理建屋におけるけが人の発生について (区分Ⅲ)	—